生徒のようすや学習の状況などに応じて，進度や内容を変更して実施することがあります。




\begin{tabular}{|c|c|c|c|}
\hline \& \& 学習内容 \& 学習のねらい・身につけてほしい力 \\
\hline \& 学 \& \begin{tabular}{l}
○物質の成り立ち \\
○物質の表し方 \\
○さまざまな化学変化 \\
○化学変化と物質の質量 \\
○生物の体をつくるもの \\
○植物の体のつくりとはたらき
\end{tabular} \& \begin{tabular}{l}
- 物質は原子や分子からできていることを理解する。 \\
- 原子の記号による物質の表し方を知り，化学反応を化学反応式で表せるようになる。 \\
－酸化や還元を理解し，それが日常生活の中で利用されて いることを知る。 \\
－化学反応の前後で反応全体の物質の質量が変化しない ことに気づき，また反応前後での物質の質量の関係に規則性があること理解する。 \\
- 細胞のつくりや細胞呼吸について理解する。 \\
- 植物の根•茎•葉のつくりと，光合成•呼吸•蒸散のは たらきを関連づけて理解する。
\end{tabular} \\
\hline 理
科

2
年 \& 学 \& ○動物の体のつくりとはたらき ○動物の行動のしくみ
電流の正体

電流の性質 \& | －消化器官，呼吸器官，循環器官などのはたらきを知り，生命を維持するしくみを理解する。 |
| :--- |
| －外界からの刺激に反応するしくみを，感覚器官•神経•運動器官のつくりと関連づけて理解する。 |
| －静電気の性質を調べ，静電気と電流には関係があること を見いだす。 |
| - 電子の移動により，様々な現象がおこることを理解する。 |
| - 回路の性質や，電流と電圧の関係についての規則性を見出す。 |
| - 実験機器の操作や実験結果の处理についての技能を習得する。 | \\

\hline \& \& | ○電流と磁界 |
| :--- |
| ○地球をとり巻く大気のようす |
| ○大気中の水の変化 |
| ○天気の変化と大気の動き |
| ○大気の動きと日本の四季 | \& | - 電流の磁気作用や電流と磁界との相互作用を理解する。 |
| :--- |
| - 地表には大気圧がはたらいていることを理解し，気象要素の変化と天気の変化の関係を見いだす。 |
| - 霧や雲のでき方を空気中の水の変化と関連づけて理解する。 |
| - 大気の動きを立体的にとらえる。日本付近での高気圧や低気圧の移動とそれに伴う天気変化を地球規模の大気の動きの一部としてとらえる。 |
| －日本付近の気団と関連づけながら，日本の四季の特徴と生じるしくみを理解する。 | \\

\hline \multicolumn{4}{|r|}{評価の観点•評価方法} \\

\hline \multicolumn{4}{|c|}{| （1）授業にまじめに取り組んでいる。（発言，態度，積極性，忘れ物など） |
| :--- |
| （2）ノートをきちんととっている。 |
| （3）提出物をきちんとやり，期限を守って提出している。 |
| （4）定期テスト |
| （5）課題テスト・小テストなど |
| （6）実験レポート |} \\

\hline
\end{tabular}

\begin{tabular}{|c|c|c|c|}
\hline \& \& 学習内容 \& 学習のねらい・身につけてほしい力 \\
\hline \& \& \begin{tabular}{l}
O Unit 0 \\
My Spring Vacation \\
O Unit I \\
A Trip to Singapore \\
O Let＇s talk I \\
ホテルでのトラブル \\
O Unit 2 \\
Food Travels around the World \\
O Let＇s talk 2 \\
ていねいなお願い \\
O Unit 3 \\
My Future Job
\end{tabular} \& \begin{tabular}{l}
－過去形や過去進行形を用いて思い出を伝えたり，自分の経験 について表現したりできる。 \\
－willなどの助動詞を用いて，予定を伝えあったり，名所の紹介文 を理解したりできる。 \\
－苦情や謝罪に使われる表現の意味や働きを理解し，実際に使う ことができる。 \\
\(\cdot\) when，if，that，because などの接続詞を理解し料理や食文化について考えを表現できる。 \\
－場面に応じて，相手に丁寧に許可を求めたり，依頼したりでき る。 \\
－不定詞の用法を理解し，自分の将来像や夢を伝えたり社会や職業について考えたりすることができる。
\end{tabular} \\
\hline 英
語

2
2

年 \& \[
$$
\begin{array}{|c|}
\hline 2 \\
\text { 学 } \\
\text { 期 }
\end{array}
$$

\] \& | O Unit 4 |
| :--- |
| Homestay in the United States |
| O Unit 5 |
| Universal Design |
| O Let＇s talk 3 |
| 電車の乗りかえ 道案内 |
| OUnit 6 |
| Research Your Topic |
| O Let＇s talk 4 |
| 買い物 申し出る・要望を伝える | \& | －助動詞 must や動名詞を理解し，日米の文化の違いを知り，マ ナーなどを伝え合えることができる。 |
| :--- |
| －疑問詞＋to＋動詞の原形などの文を理解し，誰もが暮らしやす い社会について考えることができる。 |
| －乗物で目的地に到着するために，行き方を尋ねたり，答えたり できる。 |
| －比較表現を理解し，調査の結果や意見を伝え合うことができ る。 |
| －好みや要望を伝える表現を用いて，買い物でほしいものを探す ことができる。 | \\

\hline \& 3
学

期 \& \begin{tabular}{l}
O Unit 7 \\
World Heritage Site \\
O Let＇s Talk 5 \\
電話でのやりとり 誘う・断る

 \& 

－受け身の文を理解し，世界遺産の特徴を知り，調べたことを紹介することができる。 \\
－電話で待ち合わせの約束などの相談をしたり，好みや要望を伝 えたりすることができる。
\end{tabular} \\

\hline \& \multicolumn{3}{|r|}{評価の観点•評価方法} \\

\hline \& \multicolumn{3}{|l|}{| （1）授業に参加する姿勢（態度，発言，積極性，ノート，持ち物，提出物） |
| :--- |
| （2）定期テスト，小テスト，インタビューテスト |
| （3）スピーチ，作文 |} \\

\hline
\end{tabular}



| 美術 |  | 学習内容 |
| :---: | :---: | :---: |
|  | 1 <br> 学 <br> 期 | ○オリエンテーション <br> ○豊かなイメージで伝えよう <br> （ポスターの制作） <br> ※夏休みの後に公募に出品 |
|  | $2$ <br> 学 <br> 期 | イメージを追い求めて |
| 2年 | $3$ <br> 学 <br> 期 | 遠近法を生かした部屋 |
|  | 評価の観点•評価方法 |  |
|  | （1）授業への関心，意欲，主体的に学習に取り組む態度 <br> （2）作品の完成と提出 <br> （3）期末テスト <br> （4）作品の発想，構想 <br> （5）作品制作の技能 |  |



| 保健体育 2年 |  | 学習内容 | 学習のねらい・身につけてほしい力 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 1 <br> 学 <br> 期 | ○集団行動•体つくり運動基本姿勢•整列•方向転換開列•列の増減•補強運動男子 バレーボール <br> 女子 陸上ハードル走 <br> 男女共通 水泳 <br> 保健3章 <br> 傷害の防止 | - 集団行動の基本的な動作を身につける。 <br> - 学校や社会のきまりを守り互いに協力し合う態度を養う。 <br> - 目標に対して正確にボールを送る技術を身につける。 <br> それぞれの場面に応じて，パスの球質を使い分ける技術を身につける。 <br> - 仲間と協力し，積極的に取り組む態度を身に付ける。 <br> - 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わう。 <br> - 基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。 <br> - 基本的な泳法を身につけ，陸上の運動では養えない体力，運動能力を養う。 <br> - 関連して高まる体力などを理解し，課題に応じた運動の取り組み方を工夫する。 <br> - 自然災害によりどのような危険が迫ってくるかを理解し，それによっておこる傷害を防ぐためにできることを学ぶ。また，日常生活の中で起こる傷害に対する応急手当の意義と方法を理解し，実際に起こった時に対応できる力を養う。 |
|  | 2 学 期 | ○体育大会練習集合•整列•行進 ラジオ体操男子 <br> 陸上競技（混成 3 種目）女子 バレーボール <br> 男女共通 -ソフトボール <br> ○保健4章 <br> 健康な生活と病気の予防 | －集合隊形，体操隊形への移動，行進を周りの動きとそろえられるようにする。ま た，ラジオ体操第二では，運動の順番を覚え正確な体操を行う。 <br> - 短距離走，ハードル走，の基本的動作を身に着け，安全に競技を行う。 <br> - 基本的技術を身につけ，ゲームの中で実際に使うことができる。 <br> - 仲間と協力し，ポイントをとる喜びを味わう。 <br> - 投げる，捕る，打つなどの基本技術を身に着け，安全に留意して楽しむ態度を養 う。 <br> - 健康は，主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを理解する。 <br> - 健康の保持増進には，食事，運動，休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを学ぶ。 <br> 健康の保持増進をするために，正しい判断，行動ができるようにする。 |
|  | 3 学 期 | ○長距離走 <br> 男子 バスケットボール <br> 女子 サッカー | －体力向上とともに，距離に応じた自分のペースを見つけ，目標タイムを目指して走りきる態度を養う。 <br> －パス，ドリブル，シュートなどの基本的な技術の習得を行い，簡単なゲームで使う ことができる。 <br> - 仲間と協力しながら練習やゲームに取り組む態度を養う。 <br> - パス，ドリブル，シュートなどの基本的な技術の習得を行い，簡単なゲームで使う ことができる。 <br> －仲間と協力しながら練習やゲームに取り組む態度を養う。 |


| 保 | 評価の観点•評価方法 |
| :---: | :---: |
| 健 | （1）授業に真面目に取り組んでいるか。（態度•発言）見学者は，授業中見学しポートを書く。 |
| 体 | （2）みんなで協力している。 |
| 育 | （3）ノートをきちんととっている。 |
|  | （4）提出物（ワーク・プリント）をきちんとやって期限を守って提出している。 |
| 2 | （5）技能テスト |
| 年 | （6）定期テスト |

